

JAPONAIS

1 - VERSION

「世界のエリート養成機関はなぜ「哲学」を教えるのか？」

日本の多くのビジネスマンにとって、哲学という学問はもっとも「縁遠い」ものを感じられると思います。しかし、実は一方で、欧州のエリート養成機関では18世紀以来、哲学は歴史と並んで、もっとも重要視されてきた学問でもあります。哲学を学ぶ機会をほとんど与えずにエリートを育成することはできない、それは「危険である」というのが特に欧州における考え方なのです。たとえばフランスを見てもわかりやすい。フランスの教育制度の特徴としてしばしば言及されるのが、リセ（高等学校）最終学年における哲学教育と、バカロレア（大学入学資格試験）における哲学試験です。

では、哲学を学ぶことにはどんな意味があるのか？一言でいえば、それは「自分で考える力を鍛える」ということです。この「考える」という言葉は本当に気安く使われる言葉なのですが、本当の意味で「考える」ということは、なまなかなことではありません。哲学というのは「疑いの技術」だとも言えます。哲学の歴史において、哲学者たちが向き合ってきた問いは基本的に二つしかありません。それは、
(1) この世界はどのようにして成り立っているのか？ (2) その世界の中で、私たちはどのようにして生きていくべきなのか？という問いです。

つまり、世の中で主流となっているものの考え方や価値観について、「本当にそうだろうか、違う考え方もあるのではないだろうか」と考えることが、ビジネスをする人間にとっても大切と言えます。

ダイヤモンドオンライン 2018年1月18日

2 - THÈME

1. Pourriez-vous regarder s'il n'y a pas de faute dans ce dossier ?
2. Au cas où vous ne pourriez pas arriver à l'heure à la réunion, prévenez-nous.
3. Les chemises blanches se salissent facilement.
4. Je fais des économies pour avoir mon propre magasin.
5. J'ai quelque chose à faire. Je m'excuse de partir avant vous.
6. J'ai été en retard au cours et je me suis fait gronder par mon professeur.
7. J'ai été félicité par mon professeur.
8. J'essaie de ne pas manger de sucrerie car c'est mauvais pour les dents.
9. Si cela vous convient, venez demain.
10. Auriez-vous la gentillesse de me présenter un bon médecin ?

3 - ESSAI - Les candidats traiteront l'un des deux sujets proposés et indiqueront le nombre de caractères employés (de 360 à 440).

- 1 ソーシャルネットワークについて、どう思いますか。
- 2 高校での哲学の授業について、どう考えますか。